

新たな価値の創造

ワクチン接種により、新型コロナウイルス収束の見通しが落ち着いてきた中、我々はこれまでとは異なった生活様式を模索し実行することを半ば強制的に求められているわけであるが、このような中において「ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」というデジタルトランスフォーメーションの概念を推進・加速する流れが強くなっている。「あらゆる面でより良い方向に変化させる」というのは「言うは易く行うは難し」であるわけだが、「良い方向に変化させる」ためには我が国がこれまで有してきた膨大かつ複雑なデータ、をいかに利活用していくかが重要となってくる。しかしながら、非常に残念なことではあるが、わが国では「ビッグデータを活用」して「あらゆる面でより良い方向に変化させる」ために必要とされる人材が、いまだ不足していることが度々指摘されている。

「ビッグデータの収集・蓄積・分析の能力とも相まって、今後の社会や産業の活力を決定づける最大の要因の一つである」といっても過言ではない。「人材」とは「AI人材」を指しているわけだが、趣旨を考えればデータサイエンティストと読み替えても差し支えないのではないだろうか。

落橋防止装置の工事を終え着手前と完成の写真です。別紙



着手前



完成